◆産業振興分野

はたらく場を増やす		
新たな企業進出、事業拡大のための工業団地を石塚地区に整備します。(令和12年度分譲販売予定)	石塚地区工業団地整備事業	3億8,870万円
まちの魅力向上		
名鉄知多半田駅からJR半田駅、半田運河エリアに人が集えるまちづくりを推進します。(知多半田駅前広場改修は令和10年度完成予定、JR半田駅付近の高架工事は令和12年度完了予定)	中心市街地活性化事業 知多半田駅前広場改修事業 JR半田駅前土地区画整理事業 JR武豊線連続立体交差化事業	9,600万円 6億5,000万円 10億4,060万円 33億7,460万円
市内の東西交通の円滑化と一体的な市街地の形成を図るため、名鉄河和線の高架化に向けた調査を実施します。	名鉄河和線連続立体交差化事業	3億6,100万円
農業マルシェの開催や農産物新商品開発支援、情報発信強化により、農家の価値を高めます。	6次産業化農業者支援プロジェクト事業	1,970万円

◆DX推進分野

手続きが便利・簡単に		
保育園・幼稚園等の入園申込、小中学校等の給食費や学校費の口座引き落としのための登録がオンラインで行えます。 住民票等の証明書がコンビニで取得できるほか、オンラインで申請・決済し、郵送で受け取ることができます。	DX推進事業　など	1億1,840万円
小児予防接種や乳幼児健診事務のデジタル化により、予防接種の接種誤りを防ぐとともに、問診票等の手書きが不要となります。	母子保健デジタル化事業	2,230万円

◆主な建設事業など

住み良いまちへ		
乙川地区や、大矢知地区周辺の交通アクセス向上と歩道設置による安全性確保のため、都市計画道路を整備します。 (北条向山線は令和10年度、大矢知線は令和13年度完成予定)	北条向山線道路改良事業 大矢知線道路改良事業	5億730万円 9億1,880万円
半田ぴよログスポーツパーク(半田運動公園)敷地内に、新体育館を建設します。(令和14年度供用開始予定)	新総合体育館建設事業	4億5,940万円

市長からのメッセージ

市民のみなさまの幸せを実現することが、私の最大の使命です。全国的な人口減少という課題に直面する中で、半田市が持続可能なまちとして歩み続けるためには、「選ばれるまち」となることが不可欠です。

そのため本市では、「はたらく親を応援するまち」をテーマに掲げ、子育て世代が安心して暮らせる環境づくりに注力しています。「半田で子育てをしてよかった」「このまちなら、自分らしく生きられる」―そうした声が広がるまちを目指し、様々なチャレンジを続けています。

このチャレンジは、行政だけでは成し遂げられません。住む人、働く人、訪れる人、半田市に関わるすべてのみなさまがつながりを深め、共に「選ぶまち」「選ばれるまち」を創り上げることで、初めて新たなまちの力が生まれます。

これからも「オール半田」で力を合わせ、誰もが誇りを持てるまちづくりを進めてまいります。



半田市長　久世　孝宏